

DX推進のイノベーションを加速する

デジタル人材の裾野を広げる「ノーコード」

近年プログラミング言語や IT スキルのない人でも比較的安価でスピーディに開発が可能な「ノーコード」に注目が集まっています。ノーコードの普及啓発や、ノーコードに精通したデジタル人材の育成を推進するノーコード推進協会の代表理事 中山 五輪男氏にお話を伺いました。

ノーコードとは

ノーコードとはコードを書かなくてもアプリケーション開発や Web サイト制作、システム同士を連携させることができる画期的なサービスのことです。別名「ノンコーディング」や「ノンプログラミング」という言葉に置き換えられているサービスを指します。例えば Web サイト制作では、HTML を書かずに制作可能なツールなどが挙げられます。

ノーコード推進協会発足の目的

「日本のソフトウェア文化を変革する」を掲げ、2022年9月にノーコード推進協会を立ち上げました。自分の言葉と行動によって日本人の意識を変えたいという思いから活動を始めています。前職では、エバンジェリスト(伝道師)としてDX推進に関する講演を多数実施しましたが、その当時、中小企業の多くは地域性に限らず、デジタルトランスフォーメーションの2つ前のデジタイゼーションの段階でした。スマートフォンが普及していても現場では未だ紙を多く使用し、業務の効率化が図れていませんでした。現場の人達はデジタルを敬遠し、仕事の環境を変えたくないという方が多い印象でした。そして現在、日本は世界デジタル競争力ランキングも過去最低レベルとなり、ビジネスの効率化が低いと世界から評価され、大きくデジタル化が遅れ

ています。大手企業は費用をかけてデジタル化に取り組むことができますが、中小企業はデジタル人材がいない、費用をかけられないという課題があります。私はこの課題を解決するためにはノーコードの活用無くしては不可能だと思います。ノーコードはプログラミング知識のない方でも使用でき、短時間ですぐに効果が出るのでリスクリングのスタートとしても適しています。またノーコードツールは 1 人あたり月額数百円レベルからあるので、比較的安価に導入しやすいことが特徴です。

ノーコードの広がりとともに変わる人材育成

ノーコードが広がってもプログラミング教育は必要ですが、これからの人材に求められるのは「AIへの質問力」です。プロンプト・エンジニアリングとも呼び、如何にわかりやすい文章でAIに指示が出せるかが問われる時代になります。例えば今話題のChatGPTにプログラミングの課題を与えると、プログラムコードを返してきます。しかし嘘の情報も含まれた回答の場合もありますので、人間はAIが導いた答えを精査する必要があります。ノーコードではChatGPTのような精巧なAI自体は作成することが出来ませんので、プログラミングができる人材育成は必要です。さらにノーコードツール

の活用をすることで幅広くデジタルスキルを身に付け、これからのビジネス人材としてDX推進の実現に向け活躍できることでしょう。

専門学校に向けて期待すること

新しいタイプのノーコードやAI、ロボットなどの登場で世の中の仕組みが変わってきています。何を学ぶべきか、育成する人材像を真剣に考えるタイミングだと思います。

専門学校では、積極的に最先端に取り組む企業の方を特別講師などに招き、学生の皆様へ最先端の情報を聞かせる授業や教育を提供していただきたいです。



中山 五輪男 氏

複数外資系 IT ベンダーやソフトバンク、富士通の常務理事などを経て、現在はアステリア社のCXO(最高変革責任者)および首席エバンジェリストを務める。昨年 9 月にノーコード推進協会を立ち上げ、代表理事に就任。

ビッグデータ分析による販売促進企画を学生が発表 [PR]

「Dream成果発表会2022年度後期」開催

一般社団法人ビッグデータマーケティング教育推進協会（以下 Dream）は2023年2月22日に掲記の発表会を開催しました。本発表会はDream認定「データマーケター養成講座」の授業で取り組んだ販売促進企画について、各校から選

ばれた学生チームの皆様に発表していただくものです。審査の結果、1位はJT Bトラベル&ホテルカレッジ、2位は専門学校岡山情報ビジネス学院、3位はアルスココンピュータ専門学校が受賞。審査は接戦となりました。審査に参加さ

れたデータマーケティングに取り組む企業様からは、学生の自由な発想とデータを根拠に企画立案した点を高く評価をいただきました。今回は2023年9月の開催を予定しています。

＜ダイジェスト動画公開中＞



お問い合わせ

一般社団法人ビッグデータマーケティング教育推進協会
事務局：TEL 03-3436-2057
<https://jp-dream.or.jp/>

DreamはTCE財団の検定事業に賛同します。

第11回Tシャツデザインコンテスト優秀賞発表 [PR]

専門学校生対象Spring & Summer 2023

「Spring & Summer 2023 T シャツデザインコンテスト」の優秀賞が決定しました。第11回となる今回は、1,495作品の応募がありました。プロのバイヤーの方々による厳選な

る審査の結果、優秀賞として19作品が選出されました。優秀賞受賞作品は、4月以降にジーンズメイト各店舗およびオンラインショップにて発売されます。ぜひご注目ください！

【優秀賞 受賞校】（五十音順）

- 赤塚学園美容・デザイン専門学校
- 麻生情報ビジネス専門学校北九州校
- 穴吹ビジネス専門学校
- 大阪情報コンピュータ専門学校
- 大阪情報ITクリエイター専門学校
- 大原情報医療保育専門学校和歌山校
- KCS大分情報専門学校
- 国際トータルファッション専門学校
- ビジュアルアーツ専門学校大阪
- 姫路情報システム専門学校
- 船橋情報ビジネス専門学校
- 山口コアカレッジ
- 和歌山コンピュータビジネス専門学校
- 早稲田文理専門学校



過去最多1,495作品の中から19作品が商品化決定！

お問い合わせ

Tシャツデザインコンテスト事務局
TEL 03-3436-2035
Mail jmcontest@setten.sgec.or.jp

当事務局はTCE財団の検定事業に賛同します。

専門学校と経営 | 通信

No.18 2023年03月発行（年4回）

■本誌記事内容に関するお問い合わせ

【専門学校と経営】事務局

〒105-0021 東京都港区東新橋2-18-3 ルネパルティエ汐留906（株式会社ビーアライブ内）

[TEL]03-3436-2035 [Mail]setten-info@sgec.or.jp [URL]<https://setten.sgec.or.jp/>

協力：一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団（TCE財団）事業部事業課 検定試験センター

「創る」「使う」「伝える」
情報検定 J 検
URL <https://jken.sgec.or.jp/>

ビジネス能力検定 B 検
Jobpass
ジョブパス
URL <https://bken.sgec.or.jp/>

●【専門学校と経営】は、TCE財団の検定事業（J検・B検）と連携して、専門学校の産学連携を促進する様々な取組について情報発信しています。